

遊びに行こう!

今月のおすすめスポット

今月から新コーナー「今月のおすすめスポット」が始まります!このコーナーでは、親子で楽しめる町内のおすすめスポットをご紹介します。
第1回の今回は…

開成水辺スポーツ公園



酒匂川のほとりに位置する開成水辺スポーツ公園。管理棟前の砂場やジャングルジムなど、様々な遊具で遊んだり、広い芝生の上を走ったりと思いきり楽しめます!
疲れたら、飲食できる管理棟の談話室で一休み。一日中遊べる公園です!

所在地/開成町吉田島2710
開園時間/8:30~17:00
(※木曜日)
駐車場/有 授乳室/無
トイレ・おむつ替え台/有・有
町内巡回バス最寄り発着所/
開成水辺スポーツ公園

公園QR
時刻表QR

足柄上 至大口
合同庁舎 至松田
松田自動車学校
★開成水辺スポーツ公園

みんな集まれ!
子どもの広場 おはなし会

町民センター図書室

◇子どもの広場

内容 「さかなつりゲーム」を作ります。
日時 9月15日(土) 10:00~
持ち物 はさみ・カラーペン又は色鉛筆
対象 5歳~(未就学児は保護者同伴)
場所 町民センター2階 小会議室A
申込み 直接図書室へ 又は ☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 9月15日(土) 13:00~
9月19日(水) 15:00~
場所 町民センター3階 図書室
申し込みはいりません。

◇乳幼児専門電話相談◇

子どもの発達に不安を感じている保護者及び支援者の相談をお受けします。

日時 9月11日(火)、18日(火)、28日(金)
10時から13時まで

対象 乳幼児期の子どもを持つ保護者
乳幼児の支援に携わる支援者

費用 無料(電話代は相談者負担)

対応職員 加藤敦子さん(保健師、臨床心理士)

専門電話 ☎0465-81-3717

問 神奈川県発達障害支援センター 地域支援課
☎0465-81-0288



子育てカレンダー 9月



このカレンダーは、就学前のお子さんに関する予定を掲載しています。
Ⓜ 申込みが必要です

月	火	水	木	金	土	日
					1 ファミリー読書デー	2
3	4 ☆母乳相談Ⓜ (保健センター)	5	6 ♪おでかけ保育 (福祉会館)	7	8 開成町 阿波おどり △ばば☆ひろば (あじさいっこ)	9
10 ◇相談タイム (あじさいっこ)	11	12	13 ☆3歳児健診 (保健センター) ♪ふれあいフォーラムⓂ (福祉会館)	14	15 Ⓜ子どもの広場Ⓜ (町民センター図書室) Ⓜおはなし会 (町民センター図書室)	16
17 敬老の日	18 ☆母乳相談Ⓜ (保健センター)	19 Ⓜおはなし会 (町民センター図書室) ♡チビっ子らんど おはなし会 (福祉会館)	20 ☆3~4か月児健診 (保健センター) ♪おでかけ保育 (福祉会館)	21	22	23 秋分の日
24 振替休日	25 ☆7~8か月児 健康相談 (保健センター)	26 ☆乳幼児健康相談 (保健センター)	27 ☆離乳食教室 (保健センター) ♡ちびっこサロン (福祉会館)	28	29	30

問合せ 問合せ申込み

- ☆ 保険健康課 84-0327
- ♪ 子育て支援センター(酒田子育て支援室) 82-1222
- ◇ 駅前子育て支援センターあじさいっこ 20-9720
- Ⓜ 子ども・子育て支援室 84-0328
- ♡ 社会福祉協議会 82-5222
- ☺ 教育委員会事務局教育総務課 82-5221
- Ⓜ 町民センター図書室 82-5221
- 👤 瀬戸屋敷 84-0050

元気だより

問 酒田保育園 ☎82-2277



▲園児たちが植え、大きく育ったひまわり。



▲おり紙や画用紙を使ったひまわりの制作。空や葉は手型や足型で表現。

7月下旬、外に出た時「先生!あのひまわりすっごくおおいよ!」の声に畑を見ると、子どもたちと5月に植えたひまわりが夏を迎えて元気に咲いていたのです。8月になり、背比べをして、皆で高さを予想すると、「42メートル」「80、いや100メートル!」と、想像をはるかに超える予想に驚きました。子どもたちにとっては空を見上げるほどの高さなのでしよう(本当は2m74cmです)。夏の自然に触れたひとときでした。

まだまだ暑い日が続いているので熱中症対策をしながら、あつあつ夏の夏を楽しみたいと思います。

酒田保育園 保育士
久保 遥

おおきなひまわりがさいたよ!

「元気だより」では、町の子どもたちの様子を学校・保育園の現場からお届けします。

持ち出し物品リスト

9月1日は防災の日です。地震や気候の変化による災害は、いつ発生するかわかりません。日頃の備えが安心につながります。

自分自身や家族を守るために、持ち出し物品の確認や地域の防災訓練に参加しておくことも大切です。

荷物を持って子どもと一緒に移動することを考慮して持ち出し品を整えましょう。避難時に持っていくものと後から必要になるものを区別し、保管場所も車や屋外の倉庫などいくつかに分けておく方が良いですね。

子育てナビ

「もしも」に備えよう!

問 保険健康課 ☎84-0327

持ち出し物品の確認を子どもにとって「必要なもの」と「安心できるもの」を用意しておきましょう。

また、子どもの月齢や年齢によって、準備するものは変わります。久しぶりに点検したら「おむつのサイズが小さい!離乳食の対象月齢が違った!」とならないように定期的な確認が大切です。